

2023年度運輸安全マネジメント (マネジメントレビュー)

1. 輸送の安全に関する当該目標の達成状況

【目標】2023年度 運転事故防止全社目標
有責重大事故「ゼロ」
有責事故10件以内
車内事故2件以内
公私にわたる飲酒事案・スマホ事案の根絶

【安全重点施策】

- ・防衛運転の徹底
- ・マイクを活用した車内事故防止
- ・構内事故の防止

【達成状況】2023年度

有責重大事故 目標0件 → 0件
有責事故10件以内 → 11件
車内事故2件以内 → 2件
公私にわたる飲酒事案・スマホ事案の根絶
→ 飲酒事案 1件・スマホ事案 0件

2. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

同条第11号に関する報告(路上故障) 13件(昨年20件)

3. 輸送の安全及び教育に関する計画の実施 (2023年度)

(1) 各種運動の取組

①全国交通安全運動

春の全国交通安全運動 (2023年 5月11日～ 5月20日)

秋の全国交通安全運動 (2023年 9月21日～ 9月30日)

②交通事故防止県民運動

夏の交通事故防止県民運動 (2023年 7月11日～ 7月20日)

冬の交通事故防止県民運動 (2023年 12月 1日～12月10日)

③年末年始の輸送等に関する安全総点検

(2023年 12月10日～2024年 1月10日)

④その他の運動への取り組み

「お客さま第一」運動 (2023年 5月18日～ 5月31日)

車内事故防止キャンペーン (2023年 7月 1日～ 7月31日)

春季全国火災予防運動 (2024年 3月 1日～ 3月 7日)

◎各種運動の取組内容（社長達・部長達・推進方法・職場への巡視及び立会啓発等）を、職場掲示や特別示達簿を通じ全従業員に周知し、実施後は各営業所から実施結果報告書を部長宛に提出させるとともに、取組結果を和歌山県・バス協会などにも報告しています。

(2) 社内教育の取り組み

①新入運転士教習

5名（2023年7～8月・9～12月・2024年1～3月）

②高速貸切バス運転士養成教習

1名（2024年1月）

③安全運転教習

90名全運転士（2023年8月～2024年3月）

④その他

ハラスメント防止研修 本社員 1名（2023年10月）

被災時安全行動訓練 本社員全員 運行部門2名 整備部門1名（2023年11月）

サステナビリティ研修 本社員 1名（2023年12月）

(3) 営業所における教育の取り組み

①監督者による添乗巡視 所長、副所長、助役による添乗指導、巡視

②デジタルタコグラフ 安全運転評価を行い、必要に応じて指導

③ターミナル指導 運転士街頭指導及び旅客案内

④特別教習 事故関係 1名に対し1日間

⑤運転士個別面談 適性診断・健康診断結果に応じて面談

⑥ドライブレコーダー 事故の分析や未然防止の教育

(4) 社外講習、試験等

①運行管理者講習 5名（一般講習4名・基礎講習1名）

②整備管理者講習 5名

③適性診断 一般診断 39名 適齢診断 8名
初任診断 5名

④運行管理者試験 1名（2023年度第一回）

⑤旅客自動車ドライバー安全運転研修 4名（2023年10月・2024年3月）

⑥運輸安全マネジメントガイドライン認定セミナー 1名（2023年5月）

4. 輸送の安全に関する情報の伝達及び共有

①取締役会 随時開催

②管理者会議 10回

③運転事故防止対策部会 9回

④営業所助役会議 12回

5. 輸送の安全に関する投資

2023年度結果

① 車両関係 91,047千円（ノンステップバス購入・ICカード関係等）

② 施設関係 1,413千円（アルコールチェッカー保守・ドラレコ保守等）

③ 安全衛生関係 262千円（感染症予防対策等）

④ 教育関係 2,076千円（教材購入・無事故表彰・研修受講料等）

6. 輸送の安全に関する内部監査と結果及びそれを踏まえた措置内容

内部監査の実施結果（2023年度）

監査日時

2024年	2月22日	経営トップ兼安全統括管理者へのインタビュー
		和歌山営業所帳票類の確認
		和歌山営業所長へのインタビュー
		那賀営業所帳票類の確認
	3月1日	那賀経営トップへのインタビュー
		那賀安全統括管理者へのインタビュー
那賀営業所長へのインタビュー		

監査講評及び所見

- ① 経営トップ以下が現状把握に努めるとともに、運輸安全マネジメントの趣旨を十分理解し、必要な対策を講じることについて、適切な指示を行い輸送の安全に関して積極的に取り組み、関与していることを確認いたしました。
- ② 和歌山営業所、那賀営業所とも帳票類関係の作成及び保管状況は良好であることを確認いたしました。
- ◎ フォローアップ監査に該当の事案はありませんでした。

7. 事故の発生状況と分析

自動車事故報告規則第2条に規定されるもの以外を含む

事故件数	無責／有責の別			
	無責	有責		
		内 軽微	内 重大	計
22	11	11	11	0

有責事故分類									
衝突						死傷	車内	その他	計
正面	側面	追突	接触	物件	小計				
0	1	3	4	0	8	0	2	1	11

車両故障
13

以上